第 953 号

(2-2)



1994年1月6日創刊・毎日発行

リーダァスクラブFAXニュース

(1997年) 平成9年 1 1 月 1 7 日 月曜日

発行所

株式会社 FPシミュレーション

大阪市中央区平野町3-1-10 Tel:06-209-7678

編集発行人: 税理士 三輪 厚二 Fax:06-209-8145

○自民党緊急国民経済対策発表・地価税凍結が有力に

②:地価税の申告期限も過ぎとたころですが、地価税の廃止等が有力になってきたと聞きました。本当でしょうか。

A:自民党が発表した「緊急国民経済対策」の中に、土地流動化・有効利用促進策として、 地価税の廃止・凍結に努めることが盛り込ま れています。

【解説】

自民党がこのほどまとめた「緊急国民経済 対策」の中に、景気回復の遅れは土地問題に あるとして、地価税や土地譲渡益課税の凍結、 撤廃のほか、法人の新規取得土地等に係る負 債利子の損金不算入制度等の見直しが盛り込 まれています。

そもそも地価税は、投機的な土地取引を押さえるため、土地保有税のひとつとして創設されたものですから、バブル崩壊後の地価下落により、地価税の役割は薄れたとする認識が高まっています。

経団連は、かねてから地価税の廃止を強く 望んでいましたが、税制を預かる大蔵省は、 財源難等を理由に地価税の廃止、凍結に強硬 に抵抗しています。

来年度の税制改正はこの12月末に決まる 見込みですが、厳しい財政事情の下、どのよ うに結着するかはなお流動的な要素もあるよ うです。







